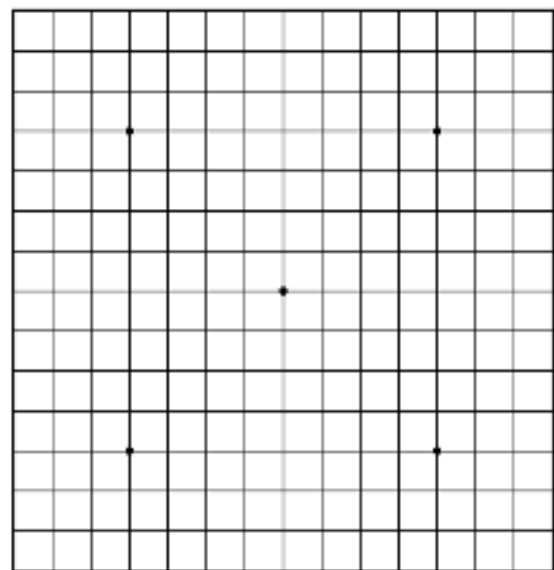
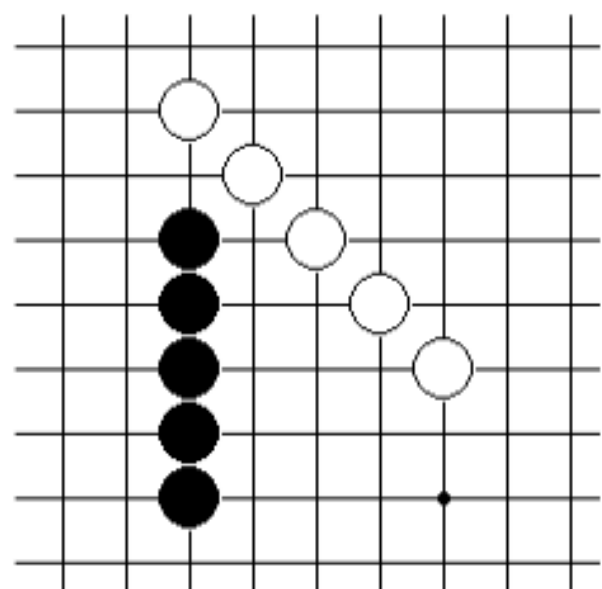


# 連珠のルール

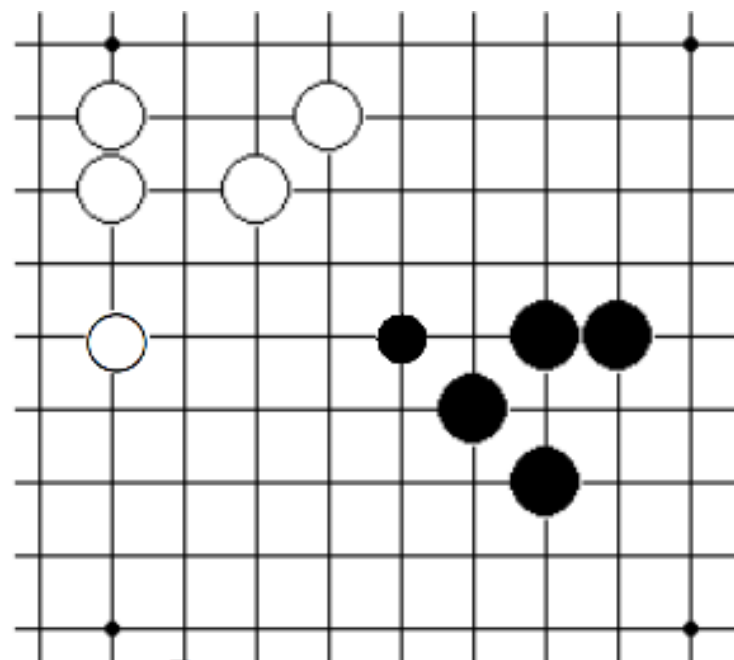
1. タテ・ヨコ15本ずつの連珠盤を使い、先手が黒石、後手が白石を使い、先手が盤中央(天元)から打ちだし、1手ずつ交互に打ち進めます。
2. タテ・ヨコ・ナナメのいずれかに早く「五」ができれば勝ち。
3. 黒には禁手と言って打つと負けとなる手が有ります。  
「三々(三が同時に2つ以上できる)」「四々(四が同時に2つ以上できる)」「長連(6つ以上連続して並ぶ)」の3種類
4. 白には禁手が有りません。三々、四々は自由に打てます。長連は勝ちです。



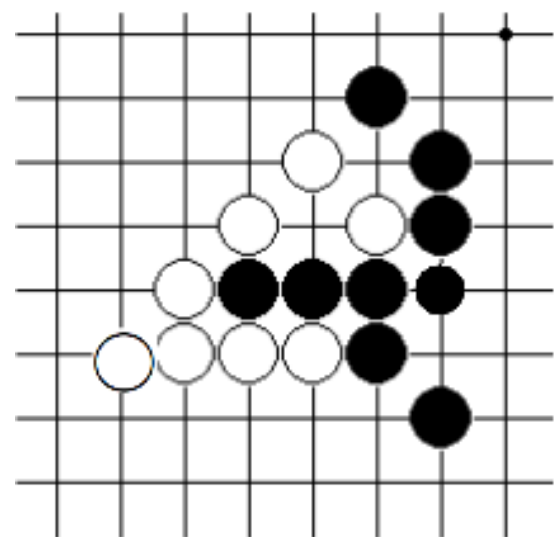
連珠盤



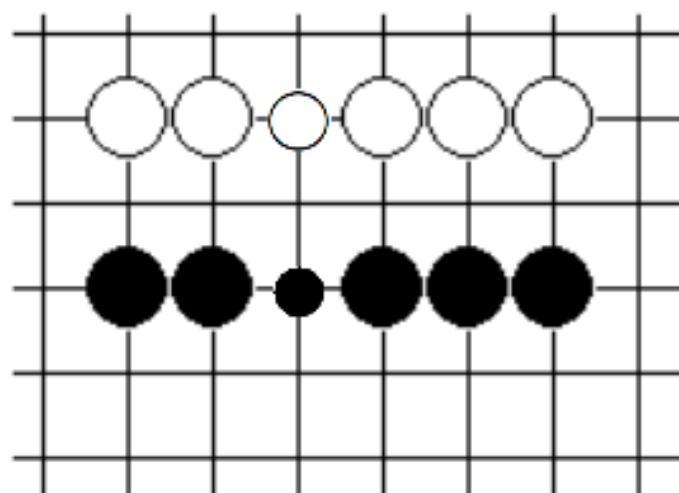
「五」の例



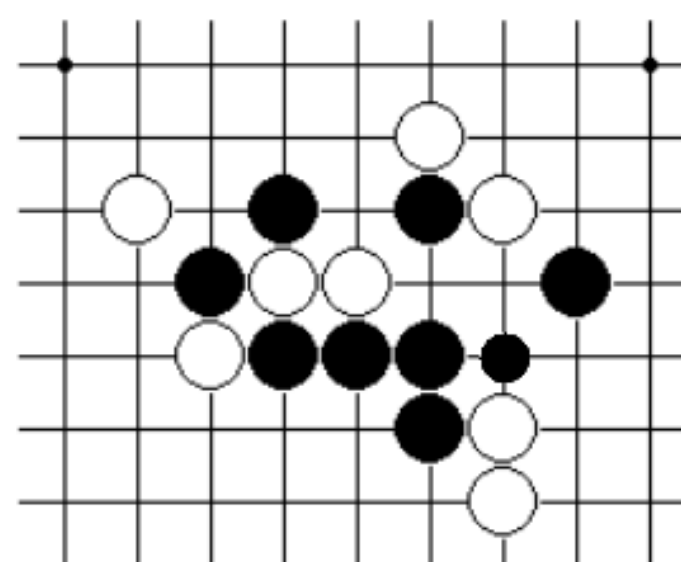
「三々」の例



「四々」の例



「長連」の例



参考 「四三」の例